

社協が紹介したい 地域の人

vol.11

今回ご紹介するのは美郷町高齢者クラブ連合会(以下、町高連)です。町高連は現在28クラブ、1384名の会員が在籍しています。主な活動内容としては、社会奉仕活動や、健康づくりですが、その他様々な活動を行っています。今回は11月～12月の行事をいくつかご紹介いたします。

【美郷ふるさと産業文化祭、県老連作品展出品・町高連女性部視察研修】

女性部活動での作品の他、個人でも書道や絵画など沢山の作品を出品しました。県老連の展示会では北郷の杉本富士枝さん(82)が県老連会長賞を受賞しました。また、作品が展示されている宮崎県立美術館へ女性部で視察研修にも行きました。



美郷ふるさと産業文化祭



県老連作品展



杉本富士枝さん



女性部視察研修

【町高連役員渡川まんま見学】

渡川まんまは、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯へ見守りを兼ねたお弁当や惣菜の宅配事業を行っています。佐藤会長は日頃よりひとり暮らしの高齢者の見守りの必要性・重要性を感じており、渡川まんまの活動を耳にして一度見学に行きたいとのことで実現しました。まずは会長よりお礼と激励として、たまご10パックが贈呈され、その後活動の概要等様々なお話を聞くことが出来ました。お弁当は渡川にあるコンビニ&コミュニティスペース『こんにちや』にて食べましたが、この日は12月、寒いだろうというお心遣いで鶏汁も用意して頂きました。渡川まんまのみなさん、大変お忙しい時期にも関わらず、見学を快諾して頂き本当にありがとうございました。



うなぎらボの見学も出来ました



渡川まんまと町高連役員のみなさん

会員募集中!!

美郷町高齢者クラブ連合会は随時会員を募集しています。美郷町にお住いの65歳以上の方ならどなたでも入会出来ますので、ご興味のある方は各地区分会の会長または社会福祉協議会高連事務局までお問い合わせください。

西郷地区分会会長 佐藤井野吉 66-3026 南郷地区分会会長 田村 宅男 59-0526
北郷地区分会会長 黒田 益国 62-5472

「福祉工房ゆめたまご」本年もがんばります!

南郷保健センターにある「福祉工房ゆめたまご」は1月5日に仕事始めとなりました。

毎年恒例になりましたが、地域内神社の三社参りに初詣に行きました。現在町内でも活発に取り入れられている「いきいき百歳体操」のベルトの制作販売で昨年未まで大変忙しい活動をしておりましたゆめたまご。

今年もみんな元気で生き活きと暮らせるようにと願いを込めてお参りをしました。

ゆめたまごは今年も元気にスタートです!



美郷町社会福祉協議会
会長 尾畑 英幸

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年中は、美郷町社会福祉協議会の諸活動にご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、ご存知のように近年における福祉を取り巻く情勢は目まぐるしく変化し、少子高齢化の急速な進展、住民生活の価値観の多様化などを背景に核家族化が進行し、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦、高齢者親子世帯が増加していく傾向にあります。

こうしたことへの対応に当たっては、公的な制度に基づくサービス・支援だけでなく、普段から地域の人たちと顔見知りの関係になり互いに支え合う地域づくりが大切であります。

当協議会としましては、町民の皆様が安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、今後も地域福祉活動を推進する組織として、町民の皆様との協議・協働を基本とし、地域社会の課題解決のために、町民の皆様方をはじめ町行政や関係団体と連携して、更なる努力をしております。

最後に、本年も明るい地域社会を築くため、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

戦没者追悼式(南郷・北郷地区)開催

11月22日(水)に南郷地区(戦没者280名)、12月1日(金)に北郷地区(戦没者312名)において、戦没者追悼式がそれぞれ挙行されました。

式典では、国歌斉唱、黙祷の後、尾畑英幸町長兼社協会長が「戦没者の方々の尊い犠牲を忘れる事無く、先の大戦から学び取った多くの教訓を深く心に刻み、平和の大切さを次の世代に語り継ぐことが大切である。」と式辞を述べました。また、ご遺族を代表し、南郷地区では末永まるみ様、北郷地区では、遺族会会長 楠紘一路様が追悼の言葉を述べた後、ご来賓代表の式辞をいただき、最後に参列者全員による献花が行なわれました。

終戦から今年で72年目を迎えましたが、戦場に散った尊い戦没者のご冥福と恒久平和への誓いを新たに式典を終了しました。



南郷地区戦没者追悼式



北郷地区戦没者追悼式

赤い羽根共同募金事業

「南郷赤十字奉仕団一人暮らし高齢者訪問」

11月27日(月)に赤い羽根共同募金の助成事業として、南郷赤十字奉仕団(瀧下慶子委員長・団員27名)による「80歳以上一人暮らし高齢者訪問活動」を行いました。

今回は、南郷地区内を奉仕団員役員が5班に分かれ、63名の対象者にプレゼントをお持ちし訪問しました。訪問先ではプレゼントを手に取られた対象者の笑顔とともに楽しい会話で和やかな雰囲気になりました。

南郷赤十字奉仕団では赤十字奉仕団信条の精神を礎として、すべての人々の平和としあわせを願いボランティア活動を実践しています。

